

令和5年度 放課後等デイサービス事業所(いるかデイ東見前)自己評価・集計について

- 1 目的 保護者と事業所それぞれが自己評価をすることで、日々の支援の在り方や業務について、再確認及び検討を加え、より良いサービスの提供と充実を図る。
- 2 調査期間 令和6年1月17日～2月9日
- 3 対象者 ・定期利用のある保護者12名
12名に依頼し回答があったのは、11名(回収率91%)
・職員 3名(回収率100%)

4 実施結果

(1)保護者

保護者向け自己評価・集計表

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	未記入	ご意見	評価及び課題
環境・ 体制・ 整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	1			・特記事項なし。	・2つのプレイルームを有効活用し、子どもの状況に応じた支援環境を整えていきます。 ・長期休業等は外出活動を企画したり、外遊びを積極的に行うと共に、利用者の状況に応じて空間を分けて過ごして頂けるように工夫していきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	10	1			・普段の様子が分からない。	・職員の配置は、基準より多く配置してます。利用者が多い時や外出活動の際は、パート職員を配置して対応しています。 ・専門の知識の向上を図るため、情報交換会や研修会に積極的に参加したり職員全員で支援会議を行い情報共有しています。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	2			・特記事項なし。	・トイレや玄関に手すりを設置しています。 ・個々の状況に応じて対応しています。
適切な 支援の 提供	④ こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	11				・子どもの特性を理解し配慮していただいております。	・利用者や保護者の方々のニーズを把握したうえで、個々の発達課題を明確にし、アセスメントしながら個別支援計画を作成しています。 ・職員全員で支援会議を行い、情報を共有し支援に一貫性を持たせています。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	11				・特記事項なし	・月毎に活動内容の検討を行い、季節感のある活動や行事、軽運動(散歩や公園遊び等)を取り入れ行っています。 ・長期休みには、外食や買い物、施設見学など社会資源を積極的に活用しています。 ・子どもたちの様子に合わせて柔軟に対応できるよう心がけています。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	4	5	2		・ニーズとして求めている。	・現在、交流の機会はありません。
保護者 への 説明 等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされているか	11				・特記事項なし。	・引き続き契約時には、重要事項説明書を基に、丁寧な説明を行っていきます。また、変更がある場合には随時説明をしています。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解できているか	10	1			・面談をしていただいている。	・送迎時や連絡帳を活用して、活動の様子や成長・変化についてお伝えしたり、電話にて対応することもあります。 ・子供達の発達の様子や課題について、保護者の方々と共通理解し合うことを大切にしながら今後も対応していきます。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	11				・学習面のつまづきを親よりよく把握している。	・個別面談時以外にも、保護者の方々からの相談についてはその都度対応し、助言させていただいています。お申し出に応じて随時、個別相談を行います。
	⑩ 父母会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	6	3		・利用1年未満なので分からないが必要に応じて個々に対応してもらっている。 ・特に求めていません。	・放課後デイは限られた時間で活動で、複数の事業所を利用している方も多く、お仕事等で時間を割けないご家庭もあるので、現状では難しいと思われれます。
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	1			・特記事項なし。	・苦情等については、職員で共有すると共に施設長に報告し迅速に対応しています。引き続き保護者の方々が話やすい雰囲気づくりをし、迅速かつ丁寧に対応していきたいと思えます。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のために配慮がなされているか	10	1			・特記事項なし。	・利用の都度、連絡帳やメールを活用したり、送迎の際に保護者の方々に伝えていきます。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	10	1			・もう少し活動の様子がみたい。	・引き続きいるかデイ東見前通信を発行して、活動の様子を分かりやすくお伝えしていきます。 ・自己評価の結果については、保護者の方々に文書でお伝えすると併せてHPで公開します。
⑭ 個人情報に十分注意しているか	11				・特記事項なし。	・個人情報の取り扱いについては、細心の注意を払っています。 ・関係機関との連携が必要な場合もありますので、契約時に保護者の方から、同意書への記入をお願いしています。また、必要に応じて保護者の確認を取りながら対応しています。	

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	2		・緊急の連絡先を教えてもらっている。	・各マニュアルは作成済みです。 ・引き続き、保護者の方々への周知に努めていきます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練、救出、その他必要な訓練が行われているか	11			・毎月の予定に組み込まれている。	・避難訓練は、年間計画に基づいて月1回実施しています。(火災、地震、浸水、不審者)
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	11			・嫌がらずに利用している。	・常日頃「通所を楽しみにしている」とのお声をいただき事業所として嬉しく思います。今後も利用者・保護者の方々に信頼され、安心して利用して頂けるように支援内容を工夫し、職員の資質向上に努めていきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	11			・特記事項なし。	・皆様に「満足している」とのご回答をいただき、事業所として嬉しく思います。今後も利用者・保護者の方々に信頼され、お子様の成長の様子を共有しながら安心して利用して頂けるよう個々のニーズに合わせて丁寧な支援・対応を心掛けていきます。
合計			172	22	9	0	
割合%			86.9%	10.6%	2.5%	0.0%	

全体としての課題

・子どもたちの日々の様子は送迎時や連絡帳などを通して保護者の方々にお伝えしていますが、活動プログラムや活動の様子を見て分かるようにする工夫が必要と感じます。また各マニュアルは策定していますが利用者・保護者に周知する方法を工夫して緊急時に混乱なく対応できるようにすることが求められていると思います。

・サービス提供等について、多くの利用者・保護者の方々が好意的に感じていただいていることが分かりました。これは、今後の支援において大変励みになり、より一層、利用者・保護者の方々に信頼・安心してサービスを利用していただけるように職員の資質の向上に努めていきたいと思ひます。

(2) 事業所
事業者向け 放課後等デイサービス自己評価・集計表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	評価及び課題	
環境・ 体制・ 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		1	2	・外活動と併用してプログラムを組み、安全で活動に集中できるように心がけています。	・年齢や身体の子供の利用者が多く、プレイルームが手狭と感じています。	
	②	職員の配置数は適切であるか		1	2	・職員が揃ってから主活動を行うようにしています。	・送迎に出る職員と利用者の支援や活動を進める職員が必要な時間が重なり、一時的な人手不足を感じる場合があります。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		3		・トイレに手すりを設置しています。	・室内の細かな段差の解消や送迎車の乗降りで職員の介助を要することもある利用者への対応についてが課題です。	
業務改善	④	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2		1	・職員全員が参加して取り組んでいます。	・職員間の共有をより丁寧に行うことが必要です。	
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見を把握し、業務改善につなげているか	2	1		・サービス自己評価の他に意見や要望を投稿できるようにBOXを設置し、アンケートでも回答できるようにしています。 ・会議等で共有し改善を図るよう努めています	・内容によっては1事業所では対応が難しいこともあり、法人本部に理解と対応を求めていく必要があります。	
	⑥	自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			・利用者・保護者の方々に文書で結果をお知らせするのと併せて事業所HPでも公表しています。	・見やすく分かりやすい情報公開することが課題です。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			3	・未実施です。	・今後の検討課題です。	
	⑧	職員の資質の向上を行うために研修の機会を確保しているか	2		1	・事業所の理念を共有し、研修等に参加しています。また、他事業所との情報交換会に参加し、地域の福祉サービスについての動向や職員の資質向上に向けた情報を共有しています。	・研修等で学んだことを職員間で共有し、実践に活かすことが求められています。	
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	1		・定期的に個別面談を行っています。また、相談支援専門員とも情報共有しながら作成しています。	・引き続きより良いサービス提供ができるように努めていきます。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	1		・共通のアセスメントシートを活用し、職員個人の偏見等がない分析ができるようにしています。	・引き続きより良いサービス提供ができるように努めていきます。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			・非常勤の職員も支援会議に参加し、利用者一人ひとりの支援や目標・課題について意見を出し合いながら進めています。	・引き続きより良いサービス提供ができるように努めていきます。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	2	1		・利用者一人ひとりの状況に応じた臨機応変なプログラムも設定し、いろいろな体験ができるように工夫しています。	・下校時間によっては活動に参加できる時間に限りがあり、設定が難しいこともあると感じています。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2		1	・学校休業日には公共の施設利用や地域でできる体験活動を多く取り入れています。	・引き続きより良いサービス提供ができるように努めていきます。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	1		・個別活動と集団活動をする時間を設け、気持ちを切り替えて意欲的な活動参加を促しています。	・引き続き実施してまいります。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	1		・毎日のミーティングで支援の方法や職員配置について話し合い、安全に実施できるように努めています。	・安全に実施できるように引き続き職員間の情報共有を行っています。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	3			・利用者一人ひとりの様子や支援の改善事項などを報告し、見直し等を行っています。	・安全に実施できるように引き続き職員間の情報共有を行っています。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	2	1		・職員分担で責任をもつて個別ゲーム記録をとっています。 ・記録システムを導入し、職員間で共有できるようにしています。	・引き続き実施し、支援の充実に努めてまいります。	
	⑱	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	3			・個別面談の他に相談支援専門員と情報共有し、関係各所との情報と併せて評価や見直しを行っています。	・今後も利用者・保護者の方々に寄り添い、丁寧な支援を提供してまいります。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	2		1	・さまざまな体験ができるように努めています。	・利用者・保護者の方々に活動プログラムを分かりやすく提示することが求められています。	
	関係機関 や保護者 との連携	⑳	障害相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	2	1		・児童発達支援管理責任者が出席し、関係各所との支援の共有を行っています。	・引き続きより良いサービス提供ができるように努めていきます。
		㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	1	2		・学校送迎時の情報共有の他に必要に応じて電話等で連絡し合い、課題解決に努めています。	・学校やクラス担任との連携を図り、支援の充実に努めてまいります。
		㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		1	2	・現在、該当者はいません。 ・保護者からの服薬の依頼については処方箋をご提示いただいたうえで承っております。	・安心・安全のため情報収集および協力体制を整えてまいります。
㉓		就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	1	1	・同法人の児童発達支援センターや事業所と情報共有しています。	・引き続き、必要に応じて実施してまいります。	
㉔		学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から他の福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1		2	・主に相談支援専門員を通して行っています。	・今後も必要に応じて実施してまいります。	
㉕		児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			1	・同法人の機関との情報共有を行っています。	・引き続き、研修会の参加や連携を図ってまいります。	
㉖		放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			3	・時間や場所、職員配置などの課題があり、現在、交流の機会は設けていません。	・利用者・保護者の方々の意見や要望に沿って検討してまいります。	
㉗		(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			3	・参加の機会がありません。	・機会があれば積極的に参加してまいります。	

保護者への説明責任等	⑳	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	3			・送迎時に様子等お伝えしている他、連絡帳やメールを活用して共有しています。	・引き続き、信頼関係を築きながら丁寧な対応を行っていきます。
	㉑	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	1		・ペアレントトレーニングは実施していませんが、子どもの様子と併せてデイで実践した有効な手立てや情報を伝えるようにしています。	・保護者の方の要望に応じて対応していきます。
	㉒	運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3			・契約時の他、必要に応じて口頭と書面で説明しています。	・引き続き、行っていきます。
	㉓	保護者から子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	2	1		・利用者・保護者の方々の思いと乖離がないように寄り添い、安心して子育てに向かえるよう努めています。 ・連絡帳に悩み等記載されていた時や子ども・保護者に不穏さが見られる時は声かけを行い、丁寧に話を聞き取るようにしています。	・引き続き、保護者の悩みを受容し丁寧な対応を行っていきます。
	㉔	父母の会活動を支援したり、保護者会を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1		2	・現在、父母会はありません。 ・仕事をしている保護者様も多く、時間を設けることが難しいと思われれます。	・現段階では保護者の方からの要望は出ていませんが、ご意見を伺いながら検討していきます。
	㉕	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備すると共に、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	2		1	・職員間で共有すると共に施設長に報告し、風通しの良い対応と改善に努めています。	・保護者の方々の信頼関係を築き、話しやすい雰囲気や環境づくりをし、情報共有を徹底していきます。
	㉖	定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			・毎月いるか通信を発行し、活動の様子や行事のお知らせ、取り組んでいることなどを掲載しています。	・引き続き、内容の充実と見やすい通信づくりに努めていきます。
	㉗	個人情報に十分注意しているか	3			・システムで管理し、個人情報が必要のない外部に漏れたり紛失がないようにしています。 ・写真掲載や個人情報開示の同意書を取っています。	・今後も取り扱いに十分注意していきます。
非常時等の対応	㉘	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のために配慮しているか	3			・表情や仕草を観察したり、子どもたちが気持ちや要求を伝えやすいようにイラストや写真など分かりやすい手段を使って可視化するようにしています。 ・保護者の方とは連絡帳の他、メールなどを活用して情報が伝わりやすいようにしています。	・引き続き、丁寧な対応を行っていきます。
	㉙	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	1	・事業所の行事等への招待はありませんが、公共の施設や近隣の店舗に行く活動を取り入れ、事業所の存在や障がいに対する理解が深まるよう意図を持って行っています。	・地域の方にもより理解や協力が得られるよう努めていきます。
	㉚	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1		2	・各マニュアルを策定し整備しています。	・利用者・保護者の方への周知や職員間の共有を深めることが求められます。
	㉛	非災害の発生に備えて定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3			年間計画に沿って毎月避難訓練を実施しています。(地震、火災、水害、不審者対応)	・引き続き、災害等を想定した訓練を行っていきます。
	㉜	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	2		1	・法人内の虐待防止研修に参加しています。 ・職員間で指摘し合える環境づくりに努めています。	・利用者への対応について職員で話し合い、風通しの良い対応を行っていきます。
	㉝	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承をえた上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2		1	・身体拘束についてのマニュアルを策定しています。 ・必要に応じて該当する場合には保護者に説明し、同意書と記録をとるようにし、定期的に見直しを行っています。	・個別支援計画への記載、保護者への説明と了解、記録することを徹底していきます。
	㉞	食物アレルギーの子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	1		2	・アセスメントにアレルギーの有無について記入いただいています。	・現在、食物アレルギーによる制限のある利用者はいませんが、利用者や保護者が安心して利用していただけるように対応していきます。
	㉟	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	1	1	・毎日のミーティングで報告し合い、気付いたことや課題、改善策について共有し実践しています。	・引き続き、事故や怪我防止につなげていきます。
合計		70	28	31			
割合(%)		54.3%	21.7%	24.0%			

全体としての課題

・子どもたちの成長に伴い、事業所の手狭さを感じています。ゆっくり静かに過ごしたい人、活発に過ごしたい人などそれぞれに対応するため、外活動を取り入れながら活動の場の確保や職員配置を工夫していますが、休養スペースを設けたり、着替えをする場所の確保、それらを設けることで一時的に部屋を移動していただくなど子どもたちの協力を得ながら対応しているのが現状です。

・緊急時の対応等については、職員間での共有と保護者の方に対して再度周知徹底していく必要があります。

・外出活動等いろいろな体験を通して友だちとの関わり方や社会性を学び、将来に向けて見通しを持ってすごせるように努めていきます。

・保護者や利用者の方々に安心・安全に利用していただきながら、引き続き、療育支援・保護者支援の充実を図っていきたくと思います。